

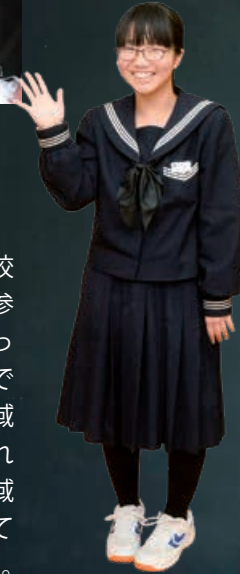


地域の方々に喜んでもらうために

初めて参加した「くしら夏祭り」総踊り



昨年7月の「くしら夏祭り」に、串良中学校初の踊り連として、3年生を中心に24人で参加しました。踊りは3年生が小学校時代に踊っていた振り付けを採用し、2週間の短い練習でしたが楽しく踊ることができました。後日地域の方たちから「踊りを見たよ」と声をかけられうれしかったです。串良中では、ほかにも地域行事や授業の一環で地域の方との交流を行っています。今後もこの交流を続けていきたいです。



輝け！ ジュウダイ



串良中学校



生徒会の旧執行部

紹介してくれるのは

串良中学校
ありま ともは
有馬 朋葉さん(3年)

11月まで生徒会長を務め、夏祭りでもリーダーシップを発揮した。将来の夢は、幼い頃からの憧れである看護師。「楽しみは妹たちとイラストロジックやナンプレを一緒にすること」と話す。

弊社の農場では、繁殖・分娩・育成の3つの部門で白豚の生産・肥育を行っています。管理する母豚の数は約1,250頭。1週間に約60頭の母豚が出産します。私が担当するのは分娩部門。出産の介助から、出産後の子豚の処置、病気を予防するためのワクチン接種など、子豚が生まれてから離乳するまでの約25日間世話を行った後、育成部門に引き継ぎます。勤務中は子豚を注意深く観察するなど常に健康状態に気を配っています。大きく育った子豚を送り出せたときはとてもうれしくやがいを感ずります。職場では職員同士コミュニケーション

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



黒羽子さんの職場

株式会社 鹿児島農場

【事業内容】白豚の生産・肥育事業

【設立】昭和60年 【従業員数】66人

ケージンが取れていて協力し合っています。部門内には4つの豚舎があり、それぞれが他の豚舎に負けないようにと競い合い、互いを高め合える職場です。今後は繁殖・育成部門でも活躍できるように、これからも頑張っていきたいです。



「命」の尊さを感じて 子豚を送り出す

株式会社 鹿児島農場 細山田農場

くろはね しんご
黒羽子 真吾さん(25歳/入社7年目)

吾平町出身で高校卒業後に同社に入社。明るくユーモアがあり、職場のムードメーカー的存在。休日に2歳の息子と遊んで過ごすのが一番の楽しみと話す。